

事業名	未来に備えてニーズを把握 高齢者福祉施設の需要数調査の実施		
ここがポイント	これまでの入所施設及び在宅支援施設等の状況を踏まえた上で、今後の高齢者人口を推計し、区として設置すべき施設及びその需要数を調査します。	事業費	11,575 千円
概 要	2025 年 7 月改定の港区人口将来予測では、2050 年には港区の高齢者人口は現在の約 1.9 倍の 87,869 人となる見込み、介護を要する高齢者の方も増えることが想定されます。 増える需要に適切に対応していくため、今後整備すべき施設とその供給量の把握に向けた調査を実施します。これまで、こうした調査は職員が行っていましたが、より確度の高い調査とするため、専門業者に委託して実施します。		
	高齢者福祉施設の需要数調査の実施 2050 年を見据え、港区における特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院、ケアハウス、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護、老人デイサービスセンター等の必要数を調査します。 港区人口将来予測、これまでの区における高齢者関連のデータや区民アンケートの回答などをもとに算出します。 実施方法 実施時期 専門業者への業務委託 令和 8 年 1 月～ 8 月 調査結果を踏まえ、必要経費の要求や基本計画等へ反映します。 		
問合せ	課 長 ☎ 高齢者支援課 白石 03-3578-2390（直通） 係 長 ☎ 高齢者支援課 高齢者施設係 塚本 03-3578-2420（直通）		